

# センサー水栓

このたびはセンサー水栓をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能が十分に発揮されますよう、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。  
なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

---

安全上のご注意	1	電池交換	8
仕様・本体寸法図	2	ストレーナーの清掃	8
各部の名称	3	使用上のご注意	9
動作の仕組みと使い方	4	LED表示の種類	9
取付前のお願い	4	故障かな？と思ったら	10
取付方法	5,6,7	保証書	裏面

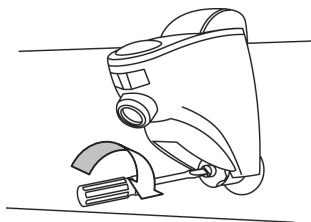
---

工事業者様へのお願い：必ずユーザー様へお渡しください。



## 安全上のご注意

1. 万が一水が止まらなくなった時は、止水栓(右図参照)、または水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと、漏水による事故の原因となります。



2. 本製品をご自分で分解・修理・改造しないでください。故障または事故の原因となります。
3. 水温40℃以上の水が出る配管には使用しないでください。使用しますと、吐水口から熱湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。
4. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障の原因になるばかりではなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。
5. リチウム電池を充電・ショート・分解・加熱したり、火中に投入しないでください。漏液・発熱・発火・破裂・膨張等の原因となります。
6. 使用済みの電池を廃棄するときは、テープなどを巻き付けて絶縁してから、市町村などの指定された分別廃棄方法に従ってください。

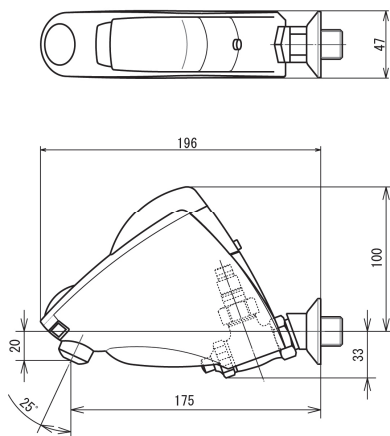
## 1

## 仕様・本体寸法図

使用電源	リチウム電池2CR5(DC6V) 1個
電池寿命	1日100回使用(吐水+止水)で約3年
電池交換告知	赤LEDが点滅
手動吐水機能	手動「出」スイッチを押すと30秒間吐水 手動「止」スイッチを押すと止水
自動吐水停止機能	手動「止」スイッチを3秒以上押すと2分間自動吐水を停止 手動「出」スイッチを1秒以上押すと解除
センサー方式	赤外線反射方式
作動弁方式	パイロット型電磁弁
給水圧力	最低必要水圧0.05MPa(0.5kgf/cm <sup>2</sup> ) 最高水圧0.7MPa(7.1kgf/cm <sup>2</sup> )
使用温度範囲周囲	周囲1~50℃、水温1~40℃
外装	ABS樹脂

GA-DL005

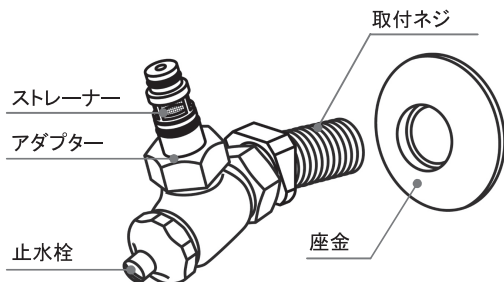
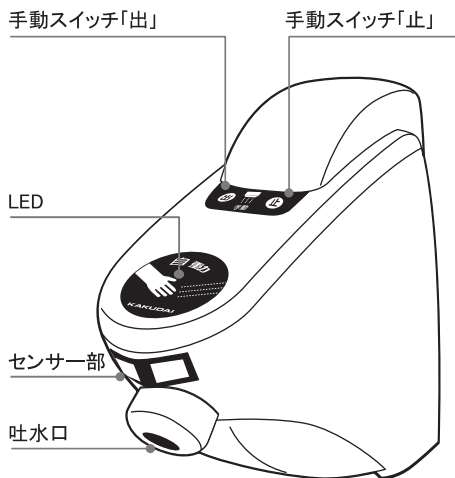
取付角度下向き20°



単位/mm

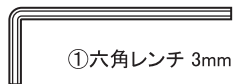
## 2

## 各部の名称



### <止水栓部>

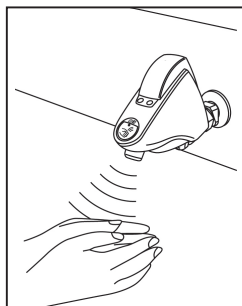
### <付属工具>



## 3 作動のしくみと使い方

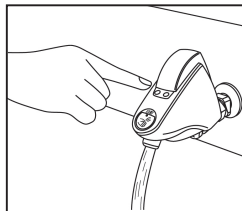
### 1.自動吐水

- 吐水口に手を近づけると、吐水口上部のセンサーが感知して水が出ます。
- 手を離すと約1秒後に止水します。
- 30秒間連続して感知すると自動的に止水します。再び吐水させたい場合は、一度手を離してから、再度手を近づけてください。



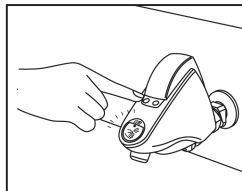
### 2.手動吐水

- 手動「出」スイッチを押すと水が出ます。  
(30秒後に自動止水)
- 手動「止」スイッチを押すと止水します。



### 3.自動吐水停止

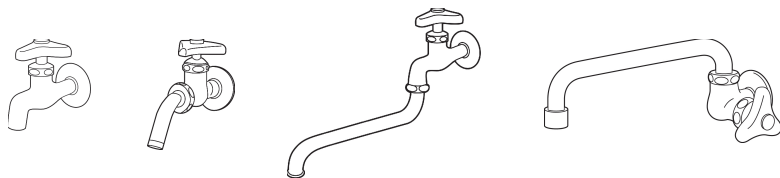
- 手動「止」スイッチを3秒以上押すと、緑LEDが点滅し、自動吐水が2分間停止します。洗面ボールなどをお掃除するときに便利です。
- 手動「出」スイッチを1秒以上押すと一度吐水し、その後自動吐水に戻ります。



## 4 取付前のお願い

1. お取付予定の現場を確かめ、お手元の自動水栓が水栓に適合する品番か、再度ご確認ください。  
※当製品は壁型単水栓用です。立水栓・混合水栓には取付けできません。次ページの<GA-DL005に交換できる水栓例>をご参照ください。
2. 本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。
3. 高温多湿な所では使用しないでください。
4. 凍結のおそれのある所では使用しないでください。
5. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。
6. 水温40℃以上の水が出る配管には使用しないでください。

## <GA-DL005に交換できる水栓例>

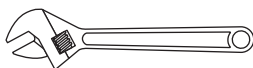


※ GA-DL005は吐水位置を左右に動かすことは出来ません。

※ 本製品取付後はホースを使用しての散水等はできなくなります。

## 5 取付方法

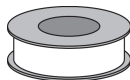
### ●必要な工具



モンキーレンチ



マイナスドライバー



シールテープ

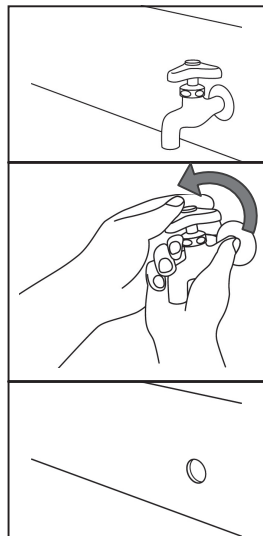


六角レンチ [3mm] (付属)

### 1. 既存水栓を取外す

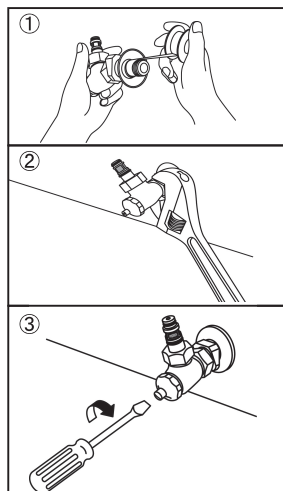
- ① 元栓を閉めて止水してください。  
水栓を開いて水が止まっていることを確認してください。
- ② 水栓を取外します。  
時計と反対方向にまわすと外れてきます。  
手でまわせない時はモンキーレンチ等で挟んでまわしてください。

※水栓を取外した部分を確認し、錆びやシールテープなどのゴミがあったら清掃してください。



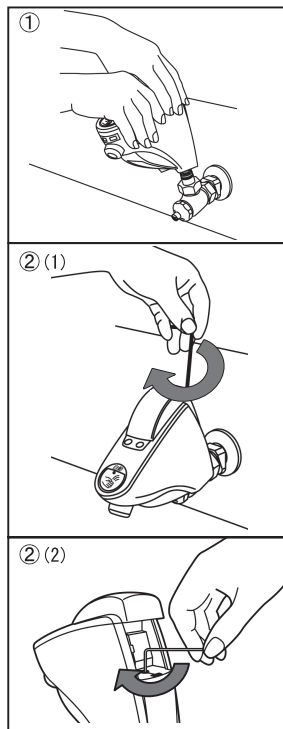
## 2. 止水栓部を取付ける

- ① 取付ネジにシールテープを巻きます。
- ② 止水栓部を水栓を取外した部分に時計と同方向にまわしながらねじ込みます。アダプターが垂直になるように、モンキーレンチ等でしっかりと固定してください。
- ③ 止水栓を閉めます。  
※止水栓出荷時は固着を防止するため、僅かに開いた状態になっています。
- ④ 元栓を開き、水漏れのないことを確認します。



## 3. 本体を取付ける

- ① 本体をアダプターの角度に合わせて差込んでください。
- ② 付属の六角レンチで本体後ろ側にある固定ネジを時計と同方向にまわして締めます。
  - (1) 最初は六角レンチの長い方をネジに差込み軽く締めます。
  - (2) 最後は六角レンチの短いほうをネジに差込み、本体がしっかりと固定されるまで、さらに締めてください。



#### 4.付属の電池をセットする

①付属の電池を電池ケースに挿入してください。

※このとき、電極の＋を上端の位置にします。

②本体後ろ側の電池装着口にセットしてください。

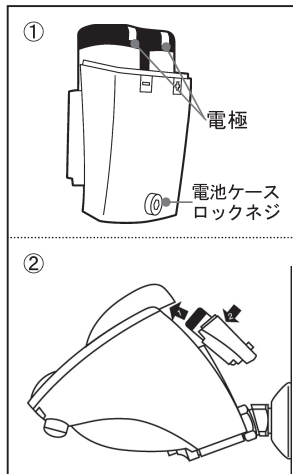
※電池ケースロックネジを指で軽く押し上げながらセットしてください。

##### <使用可能状態の確認>

電池をセットすると、直後オレンジLEDが約2～5秒間点灯します。これは、センサーが感知距離等を確認している状態です。確認終了とともにオレンジLEDが消え、使用可能状態になります。

オレンジLEDの点灯が消えず点滅に変わった場合は、センサーが手洗器・洗面器などの“何か”を感知している状態です。

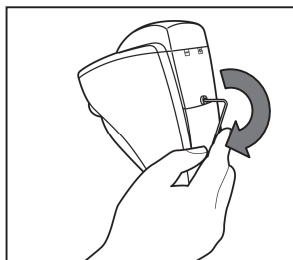
その場合はセンサー感知距離内にある障害物を取除いてください。



#### 5.電池ケースをロックする

電池ケースロックネジを付属の六角レンチで時計と同方向にまわして締めてください。

※電池ケースロックネジは軽く締めるだけにしてください。強く締めすぎるとケースが変形し、ロックネジがきつくなってしまうことがあります。



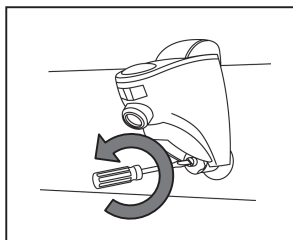
#### 6.止水栓を開ける

止水栓を時計と反対方向にまわして開けてください。

※止水栓を開けた直後に一度吐水することがあります。

##### <吐水量の調節>

吐水量は、止水栓をまわして調節します。ただし、多くする場合は、定流量弁により一定水量(約5 $\frac{1}{2}$ 分)以上は吐水しないようになっています。





## 6

## 電池交換

使用している電池は、2CR5という市販されているリチウム電池です。  
カメラ店・ホームセンター・電化製品量販店などでお買い求めいただけます。

電池が消耗し電圧が低下すると、赤LEDが点滅してお知らせします。このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

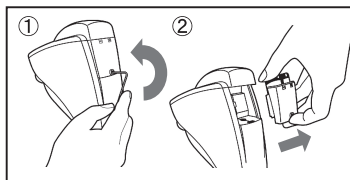
※上記の電池交換表示が出てもしばらくは通常動作を続けますが、やがて動作が停止し、赤LED点滅の間隔が変わります。

## 1. 電池を取り出す

- ① 本体後ろ側にある電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と反対方向に2～3回転まわして緩めてください。

※ロックネジは緩めるだけで、取外さないでください。

- ② 電池ケースロックネジを指で上に押し上げながら、電池ケースごと電池を取り出してください。



## 2. 新しい電池(リチウム電池2CR5)をセットする

- ① 新しい電池を電池ケースに挿入してください。

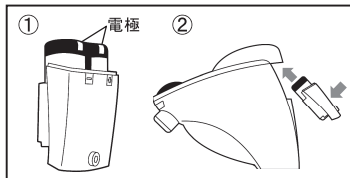
※このとき、電極の＋の位置にご注意ください。

- ② 本体後ろ側の電池装着口にセットしてください。

※電池ケースロックネジを指で軽く押し上げながらセットしてください。

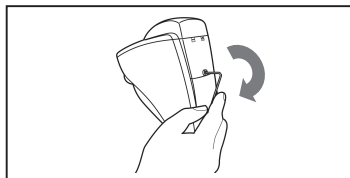
<使用可能状態の確認>

→ P7取付方法[4.]を参照してください。



## 3. 電池ケースをロックする

電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と同方向に締めて、軽くロックしてください。



## 7

## ストレーナーの清掃

ストレーナーにゴミ等が詰まると水の出が悪くなります。その場合は、下記の要領でストレーナーを清掃してください。

## 1. 本体を取外す。

→最初に止水栓を締め、その後P6・7取付方法[3.]～[5.]を参照して、逆の手順で行ってください。

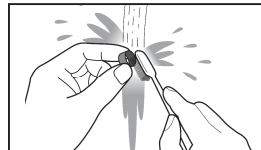
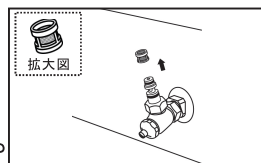
## 2. アダプターに付いているストレーナーを取外す。

## 3. ストレーナーを歯ブラシなどで擦りながら水洗いし、ゴミや汚れをよく落とす。

## 4. きれいになったストレーナーをアダプターに取付ける。

## 5. 本体を取付ける。

→P6・7取付方法[3.]～[6.]を参照してください。





## 10 「故障かな？」と思ったら

“故障かな？”と思ったら、以下の事項をご確認ください。それでも状況が改善されない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)へお問合せください。

### ■ 水が出ない

状況	原因	処置
赤LEDが点滅	電池消耗	電池を交換してください。→P8[6.]
緑LEDが点滅	自動吐水停止機能作動中	手動「出」スイッチを1秒以上押してください。 →P4[3.]→3
	自動吐水状態が30秒以上 続いて吐水が停止した	①センサー感知距離内の障害物を取除いて ください。 ②洗面ボールの水をはらってください。
オレンジLEDが点滅	センサー感知距離調整不能	センサー感知距離内の障害物を取除いて ください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音あり	止水栓が閉じている	止水栓を開けてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音なし	電池消耗	電池を交換してください。→P8[6.]
	センサー部の汚れ	センサー部をよく拭いてください。

### ■ 水の出が悪くなった

状況	原因	処置
正常動作、LED点滅なし	センサー部の汚れ	センサー部をよく拭いてください。
	止水栓で吐水を絞ってある	止水栓を開けてください。
	ストレーナーが詰まっている	ストレーナーを清掃してください。→P8[7.]

### ■ 水が止まらない

処置
①手動「止」スイッチを押してください。→P4[3.]→2
②センサー部をよく拭いてください。
③センサー感知距離内の障害物を取除いてください。
④洗面ボールの水をはらってください。
⑤上記の処置をして止水はしたが自動感知に戻らない場合は、手動「止」スイッチを約10秒以上、オレンジLEDが点灯するまで押してください。オレンジLEDが消えれば、自動感知に戻ります。

### ■ 水が漏れる

状況	原因	処置
止水栓部取付ネジ部分 からの水漏れ	取付ネジ部分のシール不良	本体・止水栓部を取外し、取付け直し てください。→ P6.7[5]
水栓本体からの水漏れ	アダプター取付部分にゴミ がかんでいる	本体・アダプターを取外し、アダプター・ 水栓本体に付着しているゴミを取除き、 取付け直ししてください。
吐水口周囲の水漏れ	吐水口の金具のゆるみ	吐水口の金具を締めてください。